

山北通信【令和8年6月4日】

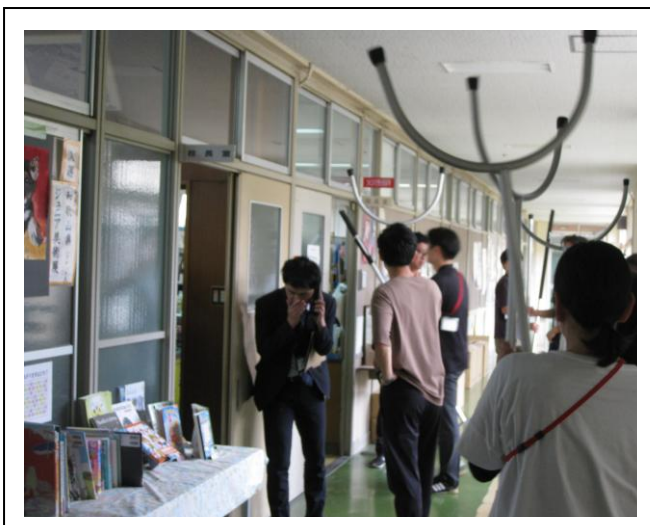
避難訓練（こどもたちの命を守る）

本日4時間目に、岩出警察署からご協力をいただき、保護者をかたる不審者が本館3階に侵入してきたという想定で避難訓練を行いました。

不審者役の警察官の方は、教員が対応に困るような巧妙な演技でした。私たち教員も、これまでの訓練の成果を発揮し、精一杯対応しました。

しかし、今回はあくまでも訓練です。万が一に備えることが大切です。避難訓練を終えた後、警察官の方から、「こどもたちを守るためには、不審者かどうかを確実に見分けることが必要です。効果的な方法の1つとして、保護者の方には来校される場合に必ず名札をつけていただくことも効果的な方法の1つです。そうすることで、教員は名札を付けずに校舎内を徘徊する面識のない人がいれば、迷わずに対応できますよ。」とのアドバイスをいただきました。

保護者の方々におかれましては、万が一の事態に私たちが円滑な対応をすることができるよう、来校される場合は名札の着用についてご協力を賜りますようお願いいたします。



山口（教頭）より

私は、給食委員と一緒に仕事をしていますが、本当によく働いてくれます。感心しています。給食委員のみなさん、いつのお疲れ様です。

また、3年の人が、トイレのスリッパが乱れていたのに気づき、きれいに並べてくれている姿を見ました。素晴らしかったです。